

“宇宙を視座に大人が変わる 子どもが輝く 美しい星が生まれる”【子どもと宇宙と未来をつなぐ】

新年を迎えて

「戦国を生き延びて」

会長 平林 久

2016年が始まりました。会員のみなさんにとって、それぞれの良いお年となりますよう。今年にはNHK大河ドラマ「真田丸」が話題になっているようです。真田という私の故郷とは多少の歴史的關係があるので、個人めいたことに触れてみましょう。

私は長野県の村上村に生まれました。今は合併して坂城町になっています。東の山々を越えると真田町です。戦国時代、ここには村上義清という武将がいました。最盛期には長野県北部を抑えて君臨していました。そして、武田軍とは各所でせめぎあいが続け、近くの上田原の戦い、砥石城の戦いでは武田信玄の軍に大きな痛手を負わせました。このころ真田一族は武田家に仕えていました。そして、結局は武田、真田側からの調略によって、村上義清は自落して北の上杉謙信を頼って落ち延びます。これが遠因となって、武田、上杉の川中島の合戦へと相成ります。

高校は千曲川をさかのぼって、上田高校に通いました。上田城の三の丸の敷地にあるために大手門が正門で、下駄ばきで登校しました。応援歌には、関ヶ原の合戦に中仙道をのぼる徳川秀忠軍を上田城に挟んで足止めさせる真田軍のことが雄々しく謳われました。また、大阪城攻防戦では真田丸の奮戦へと続きます。

長野県は山だらけで、戦国時代は至る所で合戦が行われ、たいていの低山には砦、のろし台、山城が築かれていました。戦国武将は愛する一族土地領民を守るため、たくましく懸命に生きなればなりませんでした。ですから、自然の山を眺めるだけでなく、戦国の山として見てもおもしろいのです。

ところで、私が戦国の城主の一族と剣を交えていたといったらおどろかれますよね。



平林, 正義に...

土曜の夜、大社館という無人の剣道場に集って稽古をしていたことがありました。上原さんというツワモノおじいちゃん剣士がいました。下手に近づくと小手をビシリと打たれます。魅力的な、古武士のようなひとでした。ある時話してくれました、「うちは昔は諏訪の山城の城主だったんだよ。上原城っていう、小さな城だけだね」

その後あるとき諏訪を通過しているときに、地図で上原城をみつけました。登ってみると、いい場所でした。武田信玄が諏訪を攻略するときにくる城なのでした。

まだいっぱいありますが、この辺で、、、。

2016年、私たちも戦国武将のように生きてみましょうか。

■おとなの「宇宙の学校」開催！次頁で紹介！

昨年10月～12月にかけ、当会主催、東京都国分寺市の協力を得て、“おとなの「宇宙の学校」”を初開催いたしました。各回の講演は、それぞれの先生方の体験談や色々なエピソードを交えての楽しいお話と「宇宙の学校」の教材プログラムをみなさんと一緒に実習いたしました。開催の様子を次頁で紹介しています。次年度は他の地域での開催の声も...

とても嬉しいことにこれを機にKU-MAへ入会して下さった方がいらっしゃいました♡

■宇宙特別情報①

X線天文衛星「ASTRO-H」打ち上げ

素晴らしい実績を積みあげてきた日本のX線天文グループが総がかりで、世界との大きな協力のもとに作り上げた「ASTRO-H」が、平成28年2月12日に打ち上げの予定です。

全長14mに展開されたX線望遠鏡は、多彩な観測装置によって新しい時代を拓くことになるでしょう。おおいに期待して成功を祈ります。

